

平成31年度採用

群馬県公立学校教員選考試験問題

中学校（保健体育）

受験番号		氏名	
------	--	----	--

— 注 意 事 項 —

- 1 「開始」の指示があるまでは、問題用紙を開かないでください。
- 2 問題は、1ページから4ページまであります。「開始」の指示後、すぐに確認してください。
- 3 解答は、すべて解答用紙に記入してください。
- 4 「終了」の指示があったら、直ちに筆記具を置き、問題用紙と解答用紙の両方を机の上に置いてください。
- 5 退席の指示があるまで、その場でお待ちください。
- 6 この問題用紙は、持ち帰ってください。

1. 第1学年の器械運動「マット運動」の学習について、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) 第1学年で扱う倒立グループの基本的な技を2つ書きなさい。

(2) 倒立グループの基本的な技の指導について、次の①、②の問いに答えなさい。

① 振り上げ足が十分に上がらない生徒に対して、どのような支援をするとよいか書きなさい。

② 足は上がるが、バランスを保って倒立姿勢を維持することができない生徒に対して、頭の位置と目線について、どのように助言するとよいか書きなさい。

(3) 図1の技について、後の①、②の問いに答えなさい。

図1

① この技の名称を書きなさい。

② この技を練習するにあたって、体がまっすぐ伸びないという技能面での課題が見られた。その課題を解決するための練習の場を図示し、その練習の留意点を具体的に説明しなさい。

2 第2学年の陸上競技「走り幅跳び」の学習について、次の(1)～(5)の問いに答えなさい。

(1) 第2学年で扱う跳び方の名称を書きなさい。

(2) この学習の「つかむ過程」で、踏切線の幅を広くして踏み切りの練習をした。その意図は何か、書きなさい。

(3) 走り幅跳びの助走に適した走り方とは、どのように走ることか、書きなさい。

(4) 素早く踏み切って跳ぶ動きを身に付けるために、どのような練習を行うとよいか、具体的に書きなさい。

(5) この学習の「まとめる過程」で記録会を行う際、全ての生徒が学習の成果を実感できるような活動例を具体的に書きなさい。

3 第1学年の水泳の学習について、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) クロールの指導について、次の①～③の問いに答えなさい。

① 足の動き「キック」の練習をする。ばた足がうまくできない生徒がいたので、プールサイドの壁につかまってキックの練習をさせることにした。その際、どのような指示をすればよいか、書きなさい。

② 手の動き「プル」の練習をする。水中での腕(肘)の動かし方について、どのように説明すればよいか、簡潔に書きなさい。

③ 呼吸のタイミングの取り方についての説明を具体的に書きなさい。

(2) 図2は、平泳ぎの説明をする際のワークシートの一部である。(ア)、(イ)に当てはまる言葉を書きなさい。

<p>○ (ア) 足で長く伸びたキックをする。 ※足先をしっかり外向きに保つ。</p> <p>○ 水中で手のひらが肩より前で、両手で(イ)を描くように水をかく。</p>
--

図2

(3) 生徒に着衣したままでの水泳を体験させる際、事前指導においてゆっくり泳ぐことを強調した。その意図を書きなさい。

4 第3学年の武道「柔道」の学習について、次の(1)～(3)の問いに答えなさい。

(1) 第1学年及び第2学年では「基本動作や基本となる技ができるようにする」ことをねらいとしている。第3学年におけるねらいは何か、「相手」という言葉を用いて書きなさい。

(2) 基本動作の崩しとは、どのような状態をつくることか書きなさい。

(3) 「払い腰」を得意技に選び練習している生徒がいる。次の①～③の問いに答えなさい。

① 「取り」は、相手を崩し、体さばきを行う。その際、何さばきとなるか、書きなさい。  
また、「受け」は、何受け身をとるか、書きなさい。

② 2人組で練習をする際、安全面を配慮して、「受け」がとる姿勢を段階的に指導していく。どのようにしていけばよいか、具体的に書きなさい。

③ 2人組で体さばきの練習をする際、ビデオ機器等を活用し、動きを撮影したものをスロー再生や一時停止をして生徒に見せた。その意図を書きなさい。

5 第3学年の球技「バスケットボール」について、以下の計画をもとに学習した。後の(1)～(5)の問いに答えなさい。

	過程	つかむ		追求する		まとめる	
		第1時	第2・3時	第4・5時	第6・7時	第8・9時	第10時
主な学習内容	導入	オリエンテーション 授業の約束やマナー	準備・集合・整列・準備運動・あいさつ・学習めあての確認				
	活動1	既習事項の確認 ・復習 ・各種シュート ・各種パス	・ a <u>パス・シュートドリル</u> (3人組で移動しながらパスをつなぎレイアップシュートやジャンプシュートを行う) ・スクリーンドリル	・ c <u>グループ別練習</u> (各グループの課題に応じてハーフコートを使って練習を行う)		リーグ戦 ・5対5 オールコートゲーム	・グループ別練習 (各グループの課題に応じてハーフコートを使って練習を行う)
	活動2	試しの活動 ・3対3 ハーフコートゲーム	・ b <u>5対5</u> <u>ハーフコートゲーム</u> <u>※守備はマンツーマンディフェンスとする</u>	・5対5 ハーフコートゲーム	・5対5 オールコートゲーム		・ d <u>3対3</u> <u>ハーフコートゲーム</u>
	まとめ	学習のまとめ・振り返り (学習カード等に記入)・片付け・あいさつ					

(1) 「つかむ過程」のゲームでは、守備をマンツーマンディフェンスとした。その意図を、攻撃側の視点から書きなさい。

(2) 下線部 a の活動を行う際、移動している相手へのパスの出し方として、生徒に気付かせたいことを書きなさい。また、移動しながらパスを行う際に、生徒に気を付けさせたいルールを書きなさい。

(3) 下線部 b の活動を行ったところ、図3のような状況が多く見られた。図3における攻撃側の課題を書きなさい。

(4) 下線部 c のグループ別練習の際、練習方法を考えられないチームに対して、紹介する練習例を図示し、説明しなさい。

(6人グループでの練習を想定すること)

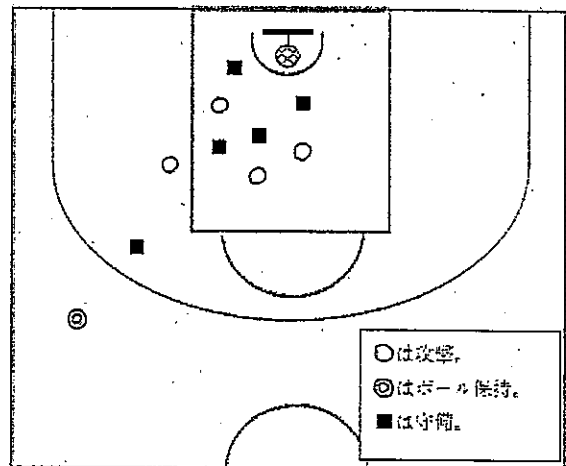


図3

(5) 「まとめる過程」の最後に、下線部 d の活動を設定した意図を書きなさい。

6 第2学年の保健「健康と環境」の学習について、次の(1)、(2)の問いに答えなさい。

(1) 下の□は、「中学校学習指導要領解説 保健体育編（平成20年9月）」で示されている、飲料水の衛生的管理についての内容である。後の①、②の問いに答えなさい。

水は、a 人間の生命の維持や健康及び生活と密接なかかわりがあり重要な役割を果たしていること、飲料水の水質については一定の基準が設けられており、水道施設を設けて衛生的な水を確保していることの意義を理解できるようにするとともに、b 飲料水としての適否は科学的な方法によって検査し、管理されていることを理解できるようにする。

① 下線部 a について、体内での水の重要な役割とは何か、簡潔に2つ書きなさい。

② 下線部 b について、科学的な方法による検査の必要性を生徒に実感させる際の手立てを書きなさい。

(2) 図4は、空気の衛生管理の学習における板書例の一部である。後の①～③の問いに答えなさい。

二酸化炭素 . . . . . 呼吸や物の燃焼により発生する  
この濃度は、( ア ) を知る指標となる  
[ 閉め切った部屋に多くの人がいると ]  
⇒ ほかの汚染物質の濃度や、温度、湿度も上昇する  
⇒ c 人体への影響が現れる

一酸化炭素 . . . . . 物の不完全燃焼によって発生する  
無色、無臭の気体である  
d 空気中の基準（許容濃度）が定められている  
⇒ ( . . . . . イ . . . . . )

図4

① ( ア ) に当てはまる言葉を書きなさい。

② 下線部 c について、具体的な体の変化を2つ書きなさい。

③ 下線部 d の理由を考えさせる際、どのような内容をおさえるべきか、( イ ) に示す内容を簡潔に書きなさい。

保健体育 解答用紙	2 枚中の 1	受験番号	氏名
-----------	---------	------	----

(31年)

1

(1)		
(2)	①	
	②	
(3)	①	
	②	練習の場

2

(1)	
(2)	
(3)	
(4)	
(5)	

3

(1)	①	
	②	
	③	
(2)	ア	
	イ	
(3)		

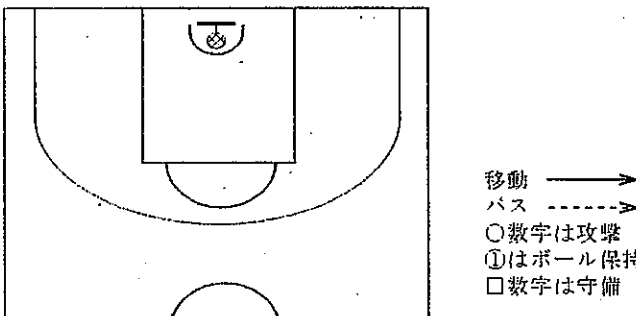
保健体育 解答用紙	2 枚中の 2	受験番号	氏名
-----------	---------	------	----

(31年)

4

(1)			
(2)			
(3)	①	取り	受け
	②		
	③		

5

(1)		
(2)	気付かせたいこと	
	気を付けさせたいルール	
(3)		
(4)	練習例の図	説明
		
(5)		

6

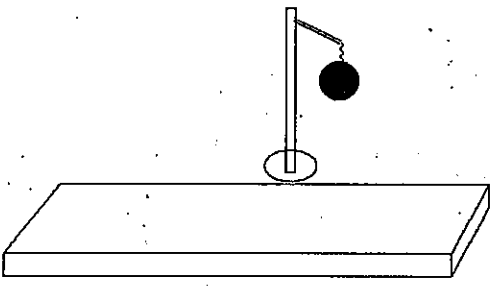
(1)	①	
	②	
(2)	①	
	②	
	③	

# 以下はあくまでも解答の一例です。

保健体育 解答用紙	2 枚中の 1	受験番号	氏名
-----------	---------	------	----

(31年)

1

(1)	頭倒立 など (順不同) (2点)	補助倒立 など (順不同) (2点)
(2)	① 生徒の横に位置し、片方の振り上げた足を持つように支えてから、両足をそろえて持ってあげる など (3点)	
	② アゴを出すように頭を上げ、両手と目線の先で三角形をつくるようにすると良い など (3点)	
(3)	① 側方倒立回転 (2点)	
	② 練習の場	練習の留意点
	 <p>など</p>	<p>腰を伸ばして足を高く上げ、回転できるよう、足が通過する高さにボールなどを取り付ける など</p> <p>図と説明で (5点)</p>

2

(1)	かがみ跳び など (2点)
(2)	踏切線に足を合わせることを強調せずに、踏み切る動きを身に付けさせるため など (3点)
(3)	最大スピードでの助走ではなく、踏み切りに移りやすい範囲でスピードを落とさないように走るなど (3点)
(4)	手叩き等の音によりリズムを早める練習 など (3点)
(5)	試しの記録(単元始めの記録)からの伸びを得点化し、その得点で競う など (3点)

3

(1)	① 伸ばした脚をももの付け根からしなやかに上下に動かす など (3点)
	② 水中では肘を60度から90度に曲げて、S字を描くように水をかく など (3点)
	③ プルとキックの動作に合わせて、ローリングをしながら横向きになるタイミングで呼吸をする など (3点)
(2)	ア カエル など (3点)
	イ 逆ハート型 など (3点)
(3)	安全への理解を深め、長い間浮く(泳ぐ)ことが大切であることを理解させるため など (3点)



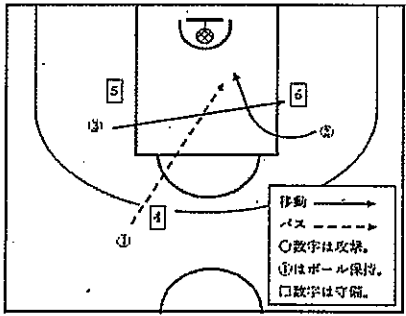
保健体育 解答用紙	2 枚中の 2	受験番号	氏名
-----------	---------	------	----

(31年)

4

(1)	相手の動きの変化に応じた攻防を展開できるようにする		(3点)
(2)	相手の体勢を不安定にし、技をかけやすい状態をつくること		(3点)
(3)	①	取り 前回りさばき など (2点)	受け 前回り受け身 (2点)
	②	膝つきからそんきょ、中腰と低い姿勢から段階的に練習していく など (3点)	
	③	移動の仕方や足の位置について、自分の課題に気付くことができるようにするため など (3点)	

5

(1)	仲間と連携して、ゴール前の空間を作り出して攻撃するための課題を見付けられるようにするため など (3点)	
(2)	気付かせたいこと 移動先を狙ってパスを出す など (2点)	
	気を付けさせたいルール トラベリング など (2点)	
(3)	ボールをもたない選手が、同時にゴール前に集まりすぎてゴール前の空間が活用できていない など (3点)	
(4)	練習例の図 	説明 ③が②にスクリーンをかけ、ノーマークになった②はゴール前に走り込み、パスを受けてシュートする ①～③がローテーションして、それぞれの役割を1回ずつ練習する 一周したら(3回攻めたら)攻守を交代する。 など 図と説明で(5点)
(5)	試しの活動と同じ活動を最後に行い、単元前後の動き等を比較させることで、課題解決に向けて取り組んだ練習の成果を実感させるため など (3点)	

6

(1)	①	酸素や栄養素の運搬 (順不同) など (2点)	体温の調節 (順不同) など (2点)
	②	複数の透明な水を用意して、安全に飲める水かどうかを考えさせる など (3点)	
(2)	①	空気の汚れ (3点)	
	②	呼吸数の増加 (順不同) など (2点)	頭痛 (順不同) など (2点)
	③	少量でも吸入すると、一酸化炭素中毒を容易に起こし人体に有害である など (3点)	